

宇部工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	工業英語		
科目基礎情報							
科目番号	0027	科目区分	専門 / 選択				
授業形態	講義	単位の種別と単位数	学修単位: 1				
開設学科	電気工学科	対象学年	5				
開設期	前期	週時間数	1				
教科書/教材	「やさしい電気・電子英語」 青柳 忠克 (オーム社)						
担当教員	春山 和男						
到達目標							
文章的には平易な英文でも、専門用語が入るととたんに難しいものになる。本講義では比較的簡単な専門用語が出てくる英文を訳して読めるようになることを目標としている。							
ループリック							
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	最低限の到達レベルの目安(可)	未到達レベルの目安			
評価項目1	例文に出てきた専門英語の文章がきちんと読解できる。	例文に出てきた専門英語の文章が3/4程度読解できる。	例文に出てきた専門英語の文章が3/5程度読解できる。	例文に出てきた専門英語の文章がきちんと読解できない。			
評価項目2	例文に出てきた専門英語の単語・連語等をきちんと理解できる。	例文に出てきた専門英語の単語・連語等を3/4程度理解できる。	例文に出てきた専門英語の単語・連語等を3/5程度理解できる。	例文に出てきた専門英語の単語・連語等をきちんと理解できない。			
評価項目3	例文に出てきた電気工学に関する基礎知識を整理できる。	例文に出てきた電気工学に関する基礎知識を3/4程度整理できる。	例文に出てきた電気工学に関する基礎知識を3/5程度整理できる。	例文に出てきた電気工学に関する基礎知識を整理できない。			
学科の到達目標項目との関係							
JABEE (f) 教育目標 (G) ②							
教育方法等							
概要	文章的には平易な英文でも、専門用語が入るととたんに難しいものになる。本講義では比較的簡単な専門用語が出てくる英文を訳して読めるようになることを目標としている。						
授業の進め方・方法	教科書の文章の和訳を中心に授業を進める。						
注意点	文章的には平易な英文でも、専門用語が入るととたんに難しいものになる。本講義では比較的簡単な専門用語が出てくる英文を訳して読めるようになることを目標としている。専門機器のマニュアル等、専門英語に触れる機会は非常に多い。専門英語は文法的には平易なものが多いが、独特な言い回し等があるので、それらを学んでおく意義は大きい。機械の英語の操作マニュアル程度は読めるようになることを目指している。						
授業計画							
前期	1stQ	週	授業内容	週ごとの到達目標			
		1週	導入 電気とは何か?	・ 講義の位置付けを説明できる。 ・ 講義で学習した範囲の英文が正しく理解できること。			
		2週	電気理論の基礎	・ 講義で学習した範囲の英文が正しく理解できること。			
		3週	電子理論の基礎	・ 講義で学習した範囲の英文が正しく理解できること。			
		4週	小テスト	・ ここまでのまとめとして試験を実施する。			
		5週	電気の利用と施設	・ 講義で学習した範囲の英文が正しく理解できること。			
		6週	電子技術の応用	・ 講義で学習した範囲の英文が正しく理解できること。			
		7週	電子計算機	・ 講義で学習した範囲の英文が正しく理解できること。			
	2ndQ	8週	定期試験	・ 学習の確認として試験を実施する。			
		9週	試験返却	・ 学習事項全体のまとめを行う。また授業アンケートを行う。			
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
16週							
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	レポート	合計
総合評価割合	60	0	0	20	0	20	100
基礎的能力	30	0	0	20	0	0	50
専門的能力	30	0	0	0	0	20	50
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0